

村上 明美（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1) 村上明美. 共著他 16 名, (2023). 新版助産師業務要覧第 4 版 (2024 年版) I 基礎編. 第 2 章助産師の教育. (pp.52-62). 東京: 日本看護協会出版会.
- 2) 村上明美. 共著他 7 名, (2023). 助産師基礎教育テキスト第 5 巻 (2024 年版) 分娩期の診断とケア. (pp.148-167). 東京: 日本看護協会出版会.

4 学会, 協会, 公的団体の委員など

- 1) 母性衛生査読委員, 2007.4.～
- 2) 日本助産学会誌査読委員, 2008.4.～
- 3) 神奈川県母性衛生学会理事, 2009.4.～
- 4) 産科医療補償制度分析委員会部会員, 2009.4.～
- 5) 一般財団法人日本助産評価機構監事, 2022.6.～
- 6) 一般社団法人日本看護科学学会評議員, 2019.4.～
- 7) 一般社団法人日本助産学会代議員, 2022.6.～
- 8) 助産実践推進協議会委員, 2019.6.～
- 9) かながわ国際交流財団理事 2023.4.～
- 10) 公益社団法人日本母性衛生学会理事, 2023.4.～
- 11) 全国助産師教育協議会助産師教育研修研究センター長, 2023.6.～

5 社会貢献

- 1) 全国助産師教育協議会セカンドステージ研修助産師教育課程概論, 2023.7.
- 2) 全国助産師教育協議会ファーストステージ研修助産師教育方法論, 2023.6.
- 3) 全国助産師教育協議会助産政策論オンラインセミナー, 2024.2.

6 講演, 放送

- 1) 夢ナビ講義: 助産師に求められる教育を考える
- 2) 神奈川県立保健福祉大学ヒューマンサービス公開講座 健康づくり「健康寿命の延伸に向けて ～男も女も更年期クライシスへの対応が肝心～, 2023.5.

7 学会等での活動

- 1) 渡邊千登世. 村上明美. 宮芝智子. 他 4 名, (2023). 「病院と地域を横断して働く新人看護師の教育プログラム」の開発. 第 27 回日本看護管理学会学術集会. 東京.
- 2) 本館教子. 村上明美. 他 5 名, (2023). インフォメーション・イクスチェンジ 病院と地域を横断して働く新人看護師教育プログラムの開発 神奈川県内の看護師の新たな働き方モデル. 第 27 回日本看護管理学会学術集会. 東京.
- 3) A. Murakami, S. Miyagawa, C. Taniguchi, M. Izumi, E. Manabe, N. Watanabe, H. Watanabe, (2023). Survey on the Influence COVID-19 had on Clinical Training and Complementary Education in Midwifery Education in Japan. ICM 2023 Indonesia Bali.

- 4) A. Murakami, N. Watanabe, E. Asami, H. Fujii, (2023) A Study on Future Midwives' Education of Birth Assistance Skills: Interviews with Educational Institutions. ICM 2023 Indonesia Bali. .
- 5) 村上明美. 井本寛子. 黒川寿美江. 葉久真理, (2023). シンポジウム 2年間の助産師教育を考える. 第27回日本助産学会学術集会. 東京.
- 6) 村上明美. 高田昌代. 眞鍋えみ子. 渡邊浩子. 金田嘉清, (2023). 助産学共用試験の実装に向けて. 第27回日本助産学会学術集会. 東京.

8 学内教育活動

1) 学部

ヒューマンサービス論Ⅰ.

2) 大学院

(1) 保健福祉学研究科博士前期課程 看護学特別研究.

(2) 保健福祉学研究科博士後期課程 保健福祉学特別研究.

9 学内各種委員会活動

- 1) 役員会, 2018.4.～
- 2) 教育研究審議会, 2018.4.～
- 3) 全学入試委員会, 2018.4.～
- 4) 自己評価審査会, 2018.4.～
- 5) 自己評価・内部質保証審査会, 2021.4.～

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

- 1) 村上明美研究代表者. 助産師教育における実習生の質保証のための助産学共用試験の実用化と認証システム開発. 科学研究費助成事業科学研究費補助金基盤研究(B), 6760千円, 2020.4.～2024.3.
- 2) 村上明美研究代表者. 今後の社会情勢や助産師の活躍の場の発展を見据えた技術教育の内容及び方法の確立のための研究. 厚生労働推進事業費, 5607千円, 2021.4.～2022.3.
- 3) 村上明美研究分担者. 科学研究費助成事業学術研究助成基金助成金基盤研究(C)(一般), 1200千円, 2022.4.～2023.3.

12 受賞

- 1) 神奈川県看護賞, 2023.5.